

人材開発支援助成金 ( 特定訓練コース・一般訓練コース ) OFF - JT 実施状況報告書

1	年間 訓練様式第3-1号「年間職業能力開発計画」と対応した年間計画番号を記入してください。	001	2	受講者氏名 対象労働者ごとに作成します。	人開 太郎
3	訓練の実施機関 ( 実施場所 )	株式会社 総合ビル7階 教室 〒169 - x x x x 東京都新宿区百人町 - -			
4	訓練コースの名称	応用コース	5	OFF-JTの実訓練時間数の合計 ( 『12実施内容等』の合計 )	19 時間 00 分
6	OFF-JT受講時間数の合計 ( 『12実施内容等』の合計 )	18 時間 00 分	7	資金助成対象時間数 ( 『12実施内容等』の合計 ) のうち、受講時間数が所定労働時間内の時間数	18 時間 00 分
8	受講者の所定労働時間及び休憩時間	【所定労働時間】 9 時 00 分 ~ 17 時 00 分 時 分 ~ 時 分 時 分 ~ 時 分 【休憩時間】 12 時 00 分 ~ 13 時 00 分	受講率 ( 5 欄 × 100 )	94.7 %	事業外訓練を実施する場合は教育訓練施設等の名称を記載し、事業内訓練で部外講師を招聘して実施する場合は「事業内訓練 ( 部外講師 ) 」と記入の上、部外講師の所属と氏名を記入し、事業内訓練を自ら雇用する従業員を講師とし実施する場合は、「事業内訓練」と記入してください。 受講率が8割(80%)を超えた者が対象労働者となります。
受講者の労働条件となっている所定労働時間と所定休日をご記入ください。(就業規則なども併せて確認します)		土曜日・日曜日・祝日・年末年始			
訓練実施時間帯のうち、所定労働時間内の時間数を記入してください。					
11	実施日	12 実施内容等			
6 月 9 日 水 曜日	訓練実施時間帯	10 時 00 分 ~ 16 時 00 分	実訓練時間数 ( )	5 時間 00 分	
	うち除外時間数	1 時間 00 分	受講時間数 ( )	5 時間 00 分	
			資金助成対象時間数 ( )	5 時間 00 分	
	実施内容	..... この例では昼休憩と移動時間を除外 ( カリキュラムも併せて確認します )			
6 月 16 日 水 曜日	訓練実施時間帯	10 時 00 分 ~ 16 時 00 分	実訓練時間数 ( )	4 時間 00 分	
	うち除外時間数	2 時間 00 分	受講時間数 ( )	4 時間 00 分	
			資金助成対象時間数 ( )	4 時間 00 分	
	実施内容	..... 実施日ごとに、その日に実際に実施された訓練内容を記入してください。(使用教材なども併せて確認します)			
6 月 23 日 水 曜日	訓練実施時間帯	10 時 00 分 ~ 16 時 00 分	実訓練時間数 ( )	5 時間 00 分	
	うち除外時間数	1 時間 00 分	受講時間数 ( )	5 時間 00 分	
			資金助成対象時間数 ( )	5 時間 00 分	
	実施内容	..... <b>注意</b> この様式には裏面があります。提出の際には裏面の【提出上の注意】を必ずご覧下さい。			
6 月 30 日 水 曜日	訓練実施時間帯	10 時 00 分 ~ 16 時 00 分	実訓練時間数 ( )	5 時間 00 分	
	うち除外時間数	1 時間 00 分	受講時間数 ( )	4 時間 00 分	
			資金助成対象時間数 ( )	4 時間 00 分	
	実施内容	..... 出席できなかった時間がある場合は、受講時間から除き、実施内容欄にその旨記入してください。			
月 日 曜日	訓練実施時間帯	時 分 ~ 時 分	実訓練時間数 ( )	時間 分	
	うち除外時間数	時間 分	受講時間数 ( )	時間 分	
			資金助成対象時間数 ( )	時間 分	
訓練の実施内容が事実であることを確認し、訓練実施者に記入いただく欄です。訓練実施者とは、事業外訓練では教育訓練機関、事業内訓練では講師です。		事業外訓練の場合に、教育訓練機関がすべて回答してください。			
13	11欄及び12欄のとおり訓練を実施したことを、必ず本人が確認の上、それぞれ確認した日付と氏名をご記入ください。また、訓練実施者の方は、認定職業訓練・認定訓練助成事業費補助金等の受給状況、人材開発支援助成金 ( 団体型訓練 ) に係る訓練実施計画書の提出の有無について回答してください。				
(1)	訓練実施者の証明	2021 年 6 月 30 日	事業外訓練の訓練実施機関は下記 1、2 についてもご回答ください。 1 ・都道府県知事が職業能力開発促進法第24条第1項の規定に基づいて認定した認定職業訓練に 該当する ・ 該当しない 2 団体型訓練 提出している 補給金を受けている 受けていない 提出していない 受けていない 受けていない 提出していない		
	2欄の受講者に、11欄の日に12欄のとおり訓練を実施したことを証明します。	重要な証明なので、受講者本人が直筆で署名してください。審査の際に労働局から事実確認を行うことがあります。			
	訓練実施機関又は講師名	株式会社			
	対象労働者に上記の通りに訓練を受けさせたことを確認し、申請事業主がご記入ください。				
(2)	申請事業主	2021 年 7 月 1 日	(3)	訓練受講者の証明 ( 本人直筆の署名 )	2021 年 7 月 1 日
	2欄の受講者に、11欄の日に12欄のとおり訓練を受けさせたことを証明します。	私は、11欄の日に12欄のとおり訓練を受講したことを証明します。			
	代表者役職名	代表取締役			
	氏名	労働 太郎			
		氏名 人開 太郎			